

愛道

あいどう

トピックス
生涯現役でいきたい!

愛全園

第 117 号

2014年10月1日発行

キュウリやゴーヤーを
収穫！作業の合間の
ごちそう、最高でした☆



足羽更生園



愛全園



外での祭りは6年ぶり！
雨雲もふっ飛ばす盛り上がりでした。

目次 もくじ

- 2 目次
- 4 生涯現役でいきたい！… 愛全園
- 6 また行きたい！… 足羽更生園
- 8 心と体を育てる
～体力向上を目指して～ … 足羽東保育園
- 10 寒い冬を健康に！
- 12 秋のおすすめレシピ
- 13 法人からのお知らせ
- 14 愛のささえ



「表紙について」

どろどろマンになって2人でギュー。
泥遊び楽しいね～♪気持ちいい
ね～♪心と体を開放して自然の中
で思いきり遊ぶ子どもたちの声が
たくさん聞かれました。
(足羽東保育園 米村)

楽しかったね! 夏



あすわ就労支援センター



今からみんなで足羽利生苑との
合同夏祭り!!カメラに向かって、
ハイ・ピース☆

足羽学園



足羽東保育園



ボディペインティングの楽しさは、
ぬるぬる感!手から足、体へとダイ
ナミックにぬりたくり、宇宙人にヘ
ンシ〜ン!と大喜びでした。

足羽利生苑

外でBBQしました!
魚1匹まるかじり♪



生涯現役でいききたい！



いつも元気な中嶋さん(左)

傾聴とは？

あまり耳にしない言葉かもしれませんが、傾聴とは「話し手の方のお話を、そのまま受け止めながら聴くこと」です。

高齢者の方の中には「自分の体が思うように動かせない」「認知症になってわからないことが増えた」など、大きな不安を抱える方がいます。そのような不安や思いを語っていただき、その思いに寄り添って心を軽くするお手伝いをするのが「傾聴ボランティア」です。

今回は愛全園で傾聴ボランティアとしてご活躍されている中嶋安子さんをご紹介します。

中嶋さんが
傾聴ボランティアを始めた
きっかけは何ですか？

私がまず介護を始めたのは今から33年前くらいに、母が亡くなってからです。

当時、私は子育てをしながら主人の仕事を手伝っていたんですけど、忙しくて病気の母のお世話がなかなかできなかったんです。

母が亡くなってから「母にできなかった分を他の方に返してあげたい」という思いがあつて介護のボランティアを始めました。

施設や病院でお風呂とか食事の介助、縫い物とかいろいろしました。

それで今から4年ほど前、シルバー人材センターに所属したときに「中嶋さん、傾聴ボランティアをやってみませんか？」って誘われたのがきっかけでしたね。それから年に1、2回ある傾聴の研修に参加しながらやっています。



お話するときにはいつも笑顔！

手を握って仲良くおしゃべりをします。

お話を聞くだけではなく、一緒に活動することも大切にしています。



始めてみてどうでしたか？

最初はやっぱり不安が大きかったです。大きな声を出して話してもいいのかな？とか、この人とはどうやってかわつたらいいんやろ？とかいろいろ思いましたね。

利用者さんとかかわるには、職員さんとのやりとりがないと難しかったです。

「傾聴」ってただ話を聞くだけでなく、一緒に「活動」することで心が通い合うことがあります。

「あんた来てくれてよかったわ」とか「待ってたんやざう」っていう言葉を聞くと安心します。

活動されている中で、楽しかったことやうれしかったことは何ですか？

やっぱり少しずつ慣れてきて喜んでくれたり、「笑顔」になつてくれたりしたときが一番うれしいですね。

私は「役に立てたらいいな」という思いでいるんですけど、逆に利用者さんに教わることもいっぱいあります。

今では傾聴に来るのが楽しくて、いつも「この人に元気になつてもらわなアカン！」って思つて来るんですけど、帰りには逆に私が元気をもらつてばかりです。（笑）

今から「傾聴ボランティアやってみようかな？」と考えている方に「言メッセージをお願いします。」

やっぱり最初から不安のない人はいませんし、最初からうまくいきません。

それでもお互いに慣れていくことで、利用者さんが姉の

ような、母のような、家族のような存在になつていくと、とっても楽しいと思います！

私は今80歳ですけど、自転車に乗って愛全園に来れるうちは続けていきたいと思っています。生涯現役でいきたいですね〜！



いつもおしゃやれでパワフルな中嶋さん。利用者の方だけでなく、職員も元気をいただいています。

以前、お話をしたときに「してあげる」「してもらう」の関係ではなく「お互いさま」「おかげさま」「ありがとう」とお互いを尊ぶ姿がボランティアだと思ふといわれた言葉が印象深く残っています。

ボランティア委員長

布川 義之



また行きたい!

石川県にて



足羽更生園では、平成26年5月から、利用者の方がいつもの外出より少し遠出をして富山県などの温泉旅館で一泊をするという企画が始まりました。

「一般の方も利用している中で一緒に過ごすことは利用者の方にとっては貴重な経験となります。」

今年、利用者の方の付き添いを行った職員の感想を元にご紹介します。

もっと笑顔が見たくて

今まで、足羽更生園では「社会参加活動」という毎月の外出を行ってきました。例えば、公園でお弁当を食べたり、緑いっぱい場所で過ごしたりと、短い時間で行われるものがほとんどでした。

そんな中、利用者の方のご家族よりこのようなお声をいただきました。

「本当はもっと帰省や外出をさせたいけれど、自分も歳をとり難しくなってきた。園で連れていつてはくれないだろうか？」

また、職員も利用者の方の笑顔やもっている力に気づかされ「もっと笑顔を引き出したい」と思い、新たな取り組みを考え始めました。

旅行の思い出

京都府



兵庫県(神戸方面)
(平成26年11月実施予定)



富山県



石川県

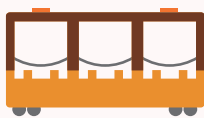


旅行のしおり(1日目) 行先：富山県黒部

9:00
出発



14:00
トロッコ電車



17:00
宇奈月温泉



21:00
明日も楽しみだ



旅を終えて(感想)

○大変だったこと

※いつもと違う環境での宿泊なので、興奮されて一睡もできない利用者の方もありました。そのため、一緒に朝まで過ごしたことが大変でした。

※ふだん接することのない利用者の方と過ごしました。着替えなどをしていただくのも初めてだったので、苦労しました。

※旅行の責任者として参加しました。利用者の方に「急いで」と言っても難しく、時間に間に合わない!とドキドキでしたが、間に合いました。一安心でした。

ふだんかわることのない利用者の方と過ごした人も多く、このように大変な点もありました。しかし、大変なことはかりではありませんでした。

○楽しさ・うれしい気持ちを 感じる瞬間もありました。

※以前の外出と同じ方の付き添いをしました。そのときは不安で、苦手なバスに乗ることもなかなかできませんでした。しかし、今回はスムーズにバスに乗れて、笑顔も多く見られました。「成長」が見られたことがうれしかったです。

※一緒にご飯を食べたり、同じ風呂に入ったりと、同じ時間を過ごすことができました。うれしかったです。

※刺身はきつと苦手なのだろうと思っていた利用者の方ですが、ペロリと召しあげり笑顔もありました。新たな発見でした。

※今回の旅行では、旅館のスタッフの方や宿泊している一般のお客さん、バス会社の方など、多くの支えがありました。どの方もあたたかく迎えてくださり、利用者の方の癒しにつながったと思います。この出会いに感謝したいです。



富山県にて

初めて1泊旅行を企画したのは3年前です。当初は、ドキドキしながら送り出していたのですが、旅行から帰ってきた利用者の方の満足そうな笑顔に安堵したものです。

利用者の方が回を重ねるごとに成長している姿を見ることができました。中には次の外出を楽しみに毎日の活動へ来ていただけようになつた方もいます。その姿を見られて職員一同うれしい気持ちでいっぱいです。

こうして実施できるのもご家族のご理解があつてこそです。これからも利用者の方の「〇〇したい」という要望に応えられるよう、職員一同取り組みでいきます。

足羽更生園 主任

岡崎 ゆかり



心と体を育てる

GOAL

～体力向上を目指して～



幼児期は運動発達が著しい時期とされています。

子どもの体力低下が問題とされる中、当園では2歳児から体操教室やマラソンなどの運動遊びを楽しみながら行っています。

今回は、動きのゆっくりな2歳児のEちゃんが、さまざまな運動遊びを体験する中で、体力向上と共に、心身が成長していった姿をご紹介します。

『走れない』

4月当初のEちゃんは、体力がなく、食事中に眠ってしまうこともありました。友だちとのかわりは少なく、運動遊びやマラソンはいつも消極的でした。「一緒に走ろう」などの声かけをしていましたが、走ろうとはしませんでした。

職員間で話し合った結果、走ろうとしないのではなく『走れないのではないか』ということに気づきました。

『いちに、いちに』

まずは、日々の保育の中で散歩を多く取り入れ、歩く力をつけました。行先は、アスファルトや田んぼ道、砂利道などいろいろな場所とし、四季の自然を楽しみながら何度も歩きました。そのことで足腰の力がつき、一定の距離を歩けるようになってきました。

歩行力がついてきたところで次に、少しずつ『走る』ということを始めました。Eちゃんのそばにつき、Eちゃんのペースに合わせて「いちに、いちに」と声をかけたり、リズムに合わせてしっかり手を振る姿を見せたり、また「もう少しだよ。がんばれ」の言葉をかけながらゆっくり走りました。先にゴールした友だちからも「がんばれ！」と声援をもらうことで、Eちゃんも最後まで走ることができるようになってきました。

今までは、何ごとにもすぐに諦めてしまい「できない」「走れない」と言っていたEちゃん。マラソンをくり返していく中で、Eちゃん自身が走っているという感覚がわかるようになり、走るときには笑顔も見られるようになりました。このころから、友だちと同じことをするのを楽しみようになり、おままごとをしている友だちの輪に入ろうとしたり、話しかけたりとかかわろうとする姿が多く見られるようになりました。

また、食事中に眠ってしまいうこともなく、食欲も増えてきました。



『遊びとしての運動』

走れるようになって、足が地面から上がらず、引きずるような走り方でスピードが上がらませんでした。そこで、どうしたら足がしっかりと上がるようになるのかを考え、全身運動を取り入れました。



皆で走りきった足羽福祉会の足羽川ふれあいマラソン

小さいときからの体力づくりのおかげで1.3km走れる体に!!

スタート



今から走るよ!
ドキドキ ワクワク



一緒にがんばろうね★
負けないぞ!



お母さん。あと少し:
スピード上げるよ!



やったー★
ゴール!

ゴール

「また参加したい」という声が
たくさん聞かれました!!

8月:水・泥遊び

水の中での足踏みや、泥山の登り滑りを楽しむ

9月:トランポリン

弾んで両足ジャンプ。跳ね返りに足がついていけないうが、意欲的に楽しく挑戦

10月:ボール遊び

最初はボールにかすることもできなかったが、1週間で蹴れるようになり、ボールを喜んで追いかける

11月:山の斜面登り

友だちの姿を見て「自分も登りたい」という一心で斜面の土を掴んでみるも登れず困難

12月:サーキット遊び

※サーキット

種々の運動器具をつなげて1つの遊びにする
いろんな運動器具にも自分のペースで取り組む

1月:雪遊び

歩いたり雪玉を作って投げたりすることを楽しむ

2月:鬼ごっこ

ルールを理解し友だちと一緒に逃げることを楽しむ

3月:集団遊び

集団で身体活動を楽しむ。
大きい子と一緒に、音楽に合わせて踊ることを楽しむ。
マラソンに意欲的に参加し、達成感を味わう

日々、さまざまな楽しい遊びを通して身体活動を取り入れたことで、以前よりも足が上がるようになり、意欲的に走り、早くゴールできるようにになりました。

『跳ぶ、蹴る、登る、降りる』

などの基礎的な体力がついてきたことにより、生き生きと遊ぶ姿が見られ、友だちと遊びあうことを喜ぶようにもなってきました。遊びとしての運動を重視したことにより、自然と体力向上につながり、頑張る心、挑戦する気持ち、忍耐力などが育ってきました。

体力づくりについて

保護者の方から

感想をいただきました

◎ 保育園に行くようになってから体力がついた。

◎ このころ、ご飯をよく食べるようになってうれしい。

◎ 体力づくりと共に精神面が強くなってきているように思う。

◎ 楽しみながら、くり返し挑戦することで、できたときの達成感や充実感、忍耐力が身につくのだと思った。小さいころからの運動遊びは大事である。

寒い冬を健康に！

近年、冬場になると福祉施設でのインフルエンザやノロウイルスによる集団感染が、しばしば報道で取り上げられるようになりました。私たち職員は毎年、流行時前の研修会や委員会活動を通して「感染源を持ち込まない、拡げない、持ち出さない」をモットーに、適切な対応が図れるよう取り組んでいます。

ノロウイルス対策五か条

一、こまめに徹底的に「手洗い」をすべし

調理前や食事前、外出後やトイレ後、おう吐物の処理後には必ず行いましょう。タオルの共用は避け、個人ごとにするかペーパータオルにしましょう。

一、多くの人が触れる部分の「洗浄」をすべし

水道の蛇口とシンク、ドアノブ、化粧室、トイレのフタと便座などは念入りに！

一、自分自身の「健康管理」をすべし

ノロウイルスに有効な抗ウイルス薬はありません。

脱水症状や体力の消耗に気をつけ、水分と栄養の補給を十分に行いましょう。

一、二枚貝などは充分な「加熱処理」をすべし

食品の中心温度85℃～90℃で、90秒間以上の加熱を！

一、すばやく適切に「おう吐物の処理」をすべし

(注)左頁の図参照

消毒液の作り方



500mlのペットボトルに水を半分ぐらい入れます。そこへ家庭用塩素系漂白剤の原液10ml(ペットボトルキャップ2杯)を入れます。最後に水を加えて500mlとします。ふたをしてよく振って混ぜてください。



～ おう吐物処理方法 ～



< 必要物品 >

- ① バケツ2個
- ② 消毒液
(遮光性の容器に入れる)
- ③ ゴミ袋(最低2枚)
- ④ 使い捨てエプロン2人分
- ⑤ 使い捨て手袋2人分
- ⑥ 新聞紙、ペーパータオル
- ⑦ 使い捨てキャップ
- ⑧ 足カバー



おう吐物発見! おう吐物処理セットを取りに行く。周囲の人を遠ざけ、換気する。



靴底の汚染を避けるため、足カバーをはめる。新聞紙を静かに広げる。消毒液を静かに新聞紙の上からまく。バケツの中に消毒液を全部入れる。



使い捨て手袋を2重にはめる。使い捨てキャップとエプロンを着用する。



おう吐物を覆った新聞紙を内側にくるむように拭き取り、一時回収のバケツに入れる。消毒液に浸したペーパータオルで、できるだけ広い範囲を拭き取る。



< 注意事項 >

※おう吐物が乾燥するとウイルスが空気中に浮遊します。



使い捨て足カバー、使い捨て手袋、キャップを裏返ししながら外し捨てる。耳にかかっているゴムを持って、マスクを外し捨てる。内側に触れないように、口をしぼり、外のごみ箱に捨てる。処理の最後には必ず石鹸で手を洗い、うがいをする。



使い捨てのエプロンを汚れている面を内側にして脱ぎ、ビニール袋に捨てる。



外側の手袋を外し、一時回収バケツに捨てる。消毒液を一時回収バケツの中に注ぐ。ビニール袋の、内側に触れないように、口をしぼる。もう一枚のビニール袋に、口を閉じた一時回収袋を入れる。



秋のおすすめレシピ



じゃがピザ



<材料> 4人分

じゃが芋	200g	
とろけるチーズ	32g	
ケチャップ	適量	
ピーマン	20g	トッピングの具材
ハム	20g	
コーン	20g	

<作り方>

- ①じゃが芋は皮をむき5mm位の厚さにスライスする。
- ②コーン、ハムはそれぞれ湯通しし、ハムは1cm位の角切り、ピーマンは3mm幅くらいの輪切りにする。
- ③じゃが芋にケチャップをぬり、②の具をトッピングし、とろけるチーズをのせる。
- ④ホットプレートに油をひき③を焼く。

※トッピングの具材はブロッコリーやミニトマトなどをのせても良いですね。



鮭のタルタル焼き



<材料> 2人分

鮭切り身	2切れ	食塩	少々
清酒	少々	白こしょう	少々
小麦粉	大さじ2	サラダ油	大さじ1・1/2
乾燥パセリ	少々	トマト	1/2個
ブロッコリー小房4個 ⇒ 塩茹で			
タルタルソース	大さじ3	A	
粒マスタード	小さじ1/2		
白こしょう	少々		

<作り方>

- ①鮭は酒塩しておく。 ②Aを混ぜ合わせておく。
- ③①の鮭は水分を落として白こしょう・小麦粉をまぶし、フライパンに油を熱して焼く。(中火で少し焦げ目がつく程度)
- ④両面が焼けたら、キッチンペーパーで余分な油を吸収させる。
- ⑤鮭は裏面にしてAを塗り、ホイルに並べ、魚焼き器で焦げ目がつくまで焼く。
- ⑥仕上げに乾燥パセリをふり、付け合せの野菜を飾る。

<ポイント>

- ・鮭の切り身は塩鮭と間違わないように。
- ・粒マスタードはお好みで量を調整する。
- ・付け合せの野菜もお好みで。

あすわ地域生活支援センターより

利用者の方が外出される際に付き添っていただける方を大募集!!

グループホームでは土日や平日の夕方に映画鑑賞・買い物・外食・ドライブなどの外出を行っています。利用者の方と一緒に外出していただける方ぜひご連絡ください。

連絡先 中野、田川、辻本、山下(ま) まで
〒910-2178 福井市榎野町20-5
☎0776-41-3795 FAX 0776-41-3796

足羽利生苑より

当苑では毎朝挽きたてのコーヒーをお出しし、コーヒータイムを楽しんでいただく取り組みをしています。

利用者の方にコーヒーを出していただくお手伝いをしてくださる方を募集しています。

活動日時 AM9時～10時ごろの都合のよい日時
(応相談)※曜日は問いません。

その他 男女問わず

連絡先 前田・中村 まで
〒910-2178 福井市榎野町20-7
☎0776-41-3121 FAX 0776-41-3642

ボランティア募集



法人からのお知らせ



平成26年8月4日、福井市美山地区に認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護を併設する「グループホーム美山」が開所しました。

開所前の落成式では高村理事長が「明るくて広く、安らぎのある内観になった。通い、泊り、訪問、居住の四つの機能を積極的に展開していく。生まれ育った美山で豊かに過ごす手助けになればうれしい」とごあいさつしました。



グループホーム美山開所



左写真は併設の特別養護老人ホーム「愛全園」の畑におじゃまさせていただき、野菜の収穫を行った様子です。初めての体験にお子さんたちは目を輝かせていました。



ばくのわたしの「花火」を製作

開設当初はお子さんのご利用が1日あたり5名前後でしたが、現在では10名を超える日もあります。この10月には新たに3名のお子さんが仲間入りとなる予定です。

平成24年12月にオープンした職員専用の託児所「ひまわり」ですが、おかげをもちまして丸2年を迎えようとしています。



託児所ひまわり通信



愛全園より

利用者の方と一緒にお茶を飲みながらおしゃべり・囲碁・将棋・園芸・書道・散歩・洗濯物たたみなどをしてくださる方を募集しています。

時間や曜日は問いません。1時間からでも結構です。

ささやかな時間を愛全園で利用者の方と一緒に過ごしてみませんか？

定期的に来られるボランティアの方も多数います。（介護サポーターポイント制度受け入れ施設です。）

連絡先 ボランティア委員 布川、坪田、糺川 まで
〒910-0835 福井市丸山町40-7
☎0776-53-5411 FAX 0776-53-5433

足羽更生園より

①11月16日 文化祭(AM9時～PM3時)のボランティア
利用者の方のクラブ発表や模擬店など盛りだくさんの内容となっています。

②12月23日 クリスマス会のボランティア

今年は足羽学園と合同で開催することになりました。
たくさんの方たちとステキなクリスマスを過ごしませんか？

*どちらの行事も利用者の方の付き添いをしてくださる方を募集しています。(①の文化祭は模擬店担当の方も募集)

連絡先 ①辻本、中村 ②山口、中村 まで
〒910-2143 福井市宿布町19-46-1
☎0776-41-3120 FAX 0776-41-3492

【足羽東保育園】

(ボランティア・交流・訪問)

宮川定幸 豊島雅恵 上文殊公民館
上文殊駐在所 上文殊小学校 上
文殊幼稚園 文殊小学校 東郷小
学校 一乗小学校 文殊苑 福井県
立図書館 福井市防災センター エ
ンゼルランドふくい J R福井駅
丸岡グリーンセンター やまびこ合
唱団 菅野奈々 長崎郁美 熊谷秀
美 仁尾省吾 榎本佳一郎 中村百
花 清水菜都乃 高木星 坂部彩
季 五十嵐郁 橋本日和 横内愛奈
山崎春佳 松原千明 田中里奈 西
脇未夢 吉村芙美香 宮崎莉子
片岡莉奈 西田春香 森下知世 吉
岡裕以 西行真利奈 伊藤綾 天野
玲花 稲本凌 上野紘士 上手修
平 小坂亮大 加藤瑠里 森本葉
那 廣瀬智大 山本早苗

(研修・実習・見学)

蓮池佳奈枝

【あすわ就労支援センター・あすわ地域生活支援センター】

(ボランティア・交流・訪問)

高村智子 松原智子 畑節代 大
島定子 野路純子 中座照子 ふく
い若者サポートステーション 夏祭
りボランティア (株)窪田プラスチック
(株)カワグチ 渡辺冷凍食品(株)

(研修・実習・見学)

福井県医療福祉専門学校 仁愛女
子短期大学 福井県立嶺北特別支援
学校 福井大学教育地域科学部附
属特別支援学校

【足羽学園・足羽更生園】

(寄付・寄贈)

(有)吉田金属工業 竹村勉 一乗谷あ
さくら水の駅ふれあい協議会

(ボランティア・交流・訪問)

キリスト教婦人部 田中明将 佐々
木知亜樹 福井県立嶺北特別支援学
校 福井県立奥越特別支援学校 松
原智子 横山才慧子 小林信恵 三
井玲子 小林登代子 近藤善勝 土
岡慶子 平沢和美 片山千代栄
吉田美奈子 中谷まゆみ 開田敏子
大野志保子 宗京佳世子 小澤晋
十郎直樹 河村瞳

(研修・実習・見学)

仁愛女子短期大学 大原スポーツ医
療保健福祉専門学校 日本福祉大
学 仁愛大学 鍋谷ひかり

【あすわ児童発達支援センター】

(寄付・寄贈)

福井しあわせ基金 関村浩孝 加藤
和恵 辻口豊一 川崎正博 内田正
雄 小清水治

(ボランティア・交流・訪問)

仁愛女子短期大学 福井農林高等
学校 ボランティアサークル部 大原
スポーツ医療保健福祉専門学校
高志高等学校 JRC部 福井大学
よっしゃこい 源野京子

(研修・実習・見学)

仁愛女子短期大学 福井県立嶺北特
別支援学校

【愛全園】

(ボランティア・交流・訪問)

啓蒙保健衛生推進員 啓蒙ボラン
ティア 啓蒙民踊クラブ 大正琴ク
ラブ 福井赤十字奉仕団 斎藤さよ
子 花亀倉 山岡玲子 本多春子
中嶋安子 鈴木陽子 石川幹子 山
下敏子 山下敬子 中野節子 杉
本信子 東新保ボランティア 丸山
ボランティア 浅川静枝 福井ばら
会 Sole 円山 福井県自立促進支

援センター 福井県医療福祉専門学
校 福井県立看護専門学校 福井農
林高等学校

(研修・実習・見学)

進明中学校 藤島中学校 福井工業
大学付属福井中学校 福井農林高
等学校 福井商業高等学校 福井
南高等学校 福井県医療福祉専門
学校 仁愛女子短期大学 仁愛大
学 福井県警察学校

【足羽利生苑】

(寄付・寄贈)

福井県認知症介護実践者研修
所 松原誠

(ボランティア・交流・訪問)

福井市赤十字奉仕団 丸山グルー
プ まーまれーど美容室 宇都宮友美
美容室倶楽部浜田 戸嶋聡美 児玉
美子 本田幸雄 梯洋枝 オカ
リーナポルテ 野坂幸雄 加畑良宏
定兼紘美 高嶋政廣 マスタービー
ス 中嶋正子 松宮あさ子 江端茂
子 児玉陽士 山崎正和 稲津民
謡クラブ チアリーディングチーム
WENDYS 竜神太鼓 福井県医
療福祉専門学校 大原スポーツ医療
保健福祉専門学校 福井県立看護専
門学校 啓新高等学校 福井農林
高等学校

(研修・実習・見学)

福井県医療福祉専門学校 大原ス
ポーツ医療保健福祉専門学校 (株)グ
レート 日本大学 金城大学 成和
中学校 啓新高等学校 福井県立大
学 仁愛大学 福井県社会福祉協
議会

順不同・敬称略

編集後記

● 私も子どもたちと一緒に体力向
上を目指していきたいです!!

米村(保)

● 秋の夜長に懸賞パズル：はまっ
てしまつて寝不足です(笑)

新屋(就)

● 食欲の秋！いろんな食材を使っ
たごはんを作つて、おいしく食べ
るぞー!!もちろん、ちよつとは
運動もしますよ！(笑) 井上(学)

● 今回は「旅」をテーマにしました。
私ものんびり旅行に行きたくな
りました☆

平鍋(更)

● 初めて記事編集に携わり勉強す
るこぼかりでした。これからも
がんばります！

木村(愛)

● やつた！夏休みだ。うれし
いと思つたのもつかの間、あつとい
う間に夏は終わりに。実りの秋
に入りました。今夏の収穫はた
くさんの方とお知り合いになれ
たことです。

石田(利)

● 雨の多かった夏のせいで遊びに
行くことも少なく、何かとやり
残した感もありますが、気を取り
直してやり残した仕事の方を
頑張りますよ。

川縁(本)

● ボランティアは特別な知識や技
術がなくても、趣味や仕事や好
きなことを生かす活動のこと。
あなたにもきっと、ならではの持
ち味があると思いますよ♡

安田(本)

社会福祉法人 足羽福祉会

<http://www.asuwafukushikai.jp/>

法人本部

福井県福井市榎野町20-7

TEL(0776)41-3108

足羽東保育園

福井県福井市東大味町10-1-1

TEL(0776)41-3122

あすわ就労支援センター・あすわ地域生活支援センター

福井県福井市榎野町20-5

TEL(0776)41-3795

足羽学園・足羽更生園

福井県福井市宿布町19-46-1

TEL(0776)41-3120

あすわ相談支援センター

福井県福井市成和1丁目1009-2

TEL(0776)88-0001

あすわ児童発達支援センター

福井県福井市大和田1-1607

TEL(0776)53-3330

愛全園

福井県福井市丸山町40-7

TEL(0776)53-5411

足羽利生苑

福井県福井市榎野町20-7

TEL(0776)41-3121

グループホーム美山

福井県福井市美山町6-1

TEL(0776)90-3330